

既存ビニル壁紙面への重ね貼り(コアシート張り工法)

事前のチェック

- ① 既存壁紙に浮き、剥がれがある場合は、補強してください。
- ② 表面の汚れ・油分等は、十分に除去してください。
- ③ 内装制限を受ける現場(防火壁装工事)では、壁紙の重ね貼りは避けてください。

■ 施工手順

1.養生

- ① 床、枠廻り、柱、巾木、見切り等にパテ、接着剤等が付着しないように養生する。



養生

2.コアシート張り

- ① 「Newコアシート」裏面に糊付機械(※)を使用し、専用接着剤「タフタ」原液を均一に塗布する。(塗布量の目安:135g/㎡)
 ※ 既存壁紙のエンボスが大きい場合は、塗布量を多めにしてください。
 ※ 施工前に小面積で「タフタ」にて「Newコアシート」を試験張りし、密着が悪い場合は、事前にサンディング処理を行ってからコアシート張りしてください。
- ② 養生袋「カンガルー」内で、5～10分間のオープンタイムを取り、突き付け施工にて下地に貼り付ける。
- ③ 完全に乾燥させる。(乾燥時間の目安:2～3時間)
 ※ 下地に欠損部、凹部がある場合は、「Newコアシート」を施工する前に「シールパテ」でパテ処理しておく。



コアシート張り



壁紙貼り

3.壁紙貼り

- ① 壁紙施工用接着剤「ルーアマイルド」等を規定量の水で希釈し、糊付機械(※)、刷毛等にて壁紙裏面に均一に塗布する。(塗布量の目安:135g/㎡)
- ② 養生袋「カンガルー」内で、壁紙に適したオープンタイムを取った後、壁紙を下地に貼り合わせる。
- ③ ジョイント部は突き付け施工にて行う。重ね切りを行う場合は、下地を切らないよう「PP下敷きテープ」等を使用する。
- ④ コーナー部分等の剥がれ防止に、「ジョイントコークA」を内コークにて注入し、壁紙を納める。

※ 糊付機械は、均一な糊付けが可能な「アクアコーター」、「レクスター」をお勧めします。

■ 使用商品 (施工㎡数)

● Newコアシート

商品番号	荷姿
316-324	960mm×100m
316-325	960mm×50m

● タフタ

商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
216-001	18kg	100㎡/18kg
216-005	12kg	60㎡/12kg

● シールパテ(水性)

商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
273-701	18kg	—
273-702	4kg×4	—

● ルーアマイルド

商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
213-701	18kg	180㎡/18kg

■ 注意事項

- ① 表面に汚れ、油分が付着している場合、中性洗剤等で除去し、固く絞った雑巾で拭き取り乾燥させた後施工してください。
- ② 下地壁紙の種類、状態によっては重ね張りできない場合があります。
- ③ 下地壁紙が、フィルムコーティング壁紙(汚れ防止壁紙)の場合、事前にサンディング処理を行ってからコアシート張りしてください。
- ④ 「Newコアシート」を使用する際は、事前に「タフタ」にて試験張りを行い、「Newコアシート」の接着性を確認した後、施工してください。
- ⑤ 施工は5℃以上で行ってください。
- ⑥ はみ出したパテ、接着剤等は直ちに清水にて拭き取ってください。
- ⑦ 壁紙の種類によっては接着しにくいものもありますので、試験施工した上で施工してください。
- ⑧ 極端に湿度が高くなる環境下、あるいは伸縮性の大きい壁紙を施工される場合などは、「ルーアマイルド」等の壁紙施工用接着剤に「ブラゾールSS」または「ブラゾール100S」を10～20%添加し、補強してください。
- ⑨ 通気性の少ない壁紙の場合、壁紙施工後に膨れが生じる事がありますので十分注意してください。
- ⑩ 壁紙施工後、1週間程度は急激な空調の使用は避け、自然換気に努めてください。
- ⑪ 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項を必ずお読み頂き、十分ご理解いただいた上でご使用ください。